

名古屋学院大学

2026 年度 総合型選抜 出題の意図

試験区分	特別奨学生入試
試験日	12月6日
科目	日本史

設問Ⅰ

飛鳥から奈良時代にかけての政治についての基本的事項の時期について確認する問題です。ただ、その西暦年代を丸暗記することを求めているのではなく、何世紀のいつ頃の出来事かといった大まかな時期区分や、天皇・政権担当者ごとのような大きな時代の流れで歴史が理解できているかを確認する意図があります。

設問Ⅱ

鎌倉時代の外交について、教科書ベースの基礎力を問う出題です。当時の日本史の動向を、その背景にある東アジアの国際関係と結び付けて理解してほしいとの意図での各設問で、難問は一切ありません。

設問Ⅲ

室町・戦国時代の文化について、いずれも基礎レベルの力を問う出題です。人物や作品、城郭建築とその位置づけの変化などできる限りの多面的・多角的な出題を目指しました。

設問Ⅳ

江戸時代の社会・経済分野の基礎レベルの力を問う問題です。農業に関しては、具体的な絵を見て、それが何かを問う問題にすることで、「資料」にも目を配る重要性を認識してもらうことを目指しました。さらに各地の特産物のルーツが江戸時代にあることを認識してもらうことも目指す出題にしました。